Mebuku
Ground
Inc.

めぶくグラウンド　プライバシー影響評価

2024.9.24

めぶくグラウンド　プライバシー影響評価について

Mebuku Ground Inc.

プライバシー影響評価の目的

■めぶくグラウンド株式会社（以下「めぶく」といいます。）は、前橋市と市内を拠点とする８事業者が出資する官民共創会社。そのまちに生きる一人ひとりが、自分の意志に基づいて安心安全にリアルとデジタルが融合したサービスを享受し、まちづくりに参画できるようにサービスを提供しています。めぶくの提供するめぶくIDは「自己主権」を特徴としており、皆様のプライバシーを守るため、皆様にご安心してめぶくサービスをご利用いただくために、プライバシー影響評価を実施いたしました。

■プライバシー影響評価とは、個人情報等を取り扱う際に、プライバシーに与える影響を評価し、悪影響を緩和・軽減・防止するための対策を検討するためのスキームです。

実施方法

■本評価は、弁護士水町雅子が、めぶくから資料提供やヒアリングを受けながら実施したものです。弁護士水町雅子による実施に加え、めぶくデータガバナンス委員会に対し報告を行っています。

■めぶくは、本評価書に記載された内容に偽りがないことを事前に確認しています。

対象

■めぶくが2024年4月時点で提供するサービスを対象としています。

めぶくIDとは何ですか

Mebuku Ground Inc.

めぶくIDの基本コンセプト	本人性・真正性、セキュリティ・プライバシーを確保し パーソナライズされたサービスを安心安全に提供するために スマートフォン上で実装されるデジタルID

めぶくIDの特徴

本人性	真正性	利便性	自己主権
デジタル上で 法的根拠に基づき 本人が本人であること を示す （身分証明書の役割）	意思表示が本人の意思 であることを示す （公正証書の役割）	持ち運びやすく使いやすい、 多様なプラットフォームで機能す る汎用性と携帯性 を有する	ユーザーが自身の 意思に基づいて 主体的に提供する データの選択ができる

「私が私であること」、ごく当たり前のことのように思いますが、これをデジタルで証明するのは、実は大変です。

- IDとパスワードが合っていれば私？ ・・・・・IDとパスワードが盗まれたり、推測されたり、考えられるすべてのパターンをコンピュータで生成し総当たり攻撃されたりと、なりすましのリスクがあります。
- 生体情報で私？ ・・・・・・・・・・・・・・・写真を流用されたり、年齢を重ねたり、けがをした際に認識できなかったり、万一漏えいした場合に変更できないなどのリスクがあります。

めぶくIDは、デジタル社会のパスポート、デジタル時代のインフラとも言われる**電子証明書**を元にしており、かつ**多要素認証**で、**私が私であること、そして私の意思を示すことができるデジタルID**です。利便性にも優れ、**スマホ上で完結**します。
法律が求める**身元確認**、デジタル上の**意思表示**が本人の意思であること、本人が意思表示した事項を**本人が管理**できる機能を実現します。

めぶくが提供するサービスはどのようなものですか

Mebuku Ground Inc.

前橋市民参画による官民共創のリアルなまちづくりが始まったのは2016年。デジタルの力が加わることで「めぶくまちづくり」は加速します。市民によって育まれる共助型未来都市を目指し、一人ひとりがWell-beingでいられる街を実現するため、デジタルで社会課題を解決【テック】します。めぶくグラウンドはこのための事業を展開する官民共創会社です。

めぶくアプリ	めぶくIDアプリ
めぶくIDの基本となるアプリです。めぶくID・めぶく仮ID等発行、提供情報の管理（個人情報の連携についてご自身で決定・管理する機能）、助け合い掲示板、"JOIN"（人と人同士でパスポートを読み取ると、"JOIN"が貯まります。JOINは"共助の記録"や"人やまちとのつながり"、"体験"のライフログです。）でライフログの見える化ができます。	めぶくIDを発行するアプリです。利用に際してはマイナンバーカードが必要となります。

助け合い掲示板	グッドグロウまえばし	メブクラスまえばし	my Allergy alert	めぶくEYE	めぶくPay	めぶくコミュニティ
役に立ちたい方と手助けが欲しい方双方が利用できるサービスで、共助活動の推進を目的としたサービスです。	地域のイベントなど様々な情報を、利用者の興味関心・エリア情報に基づきパーソナライズしたダッシュボードです。	個別最適化した教育コンテンツの提供および地域の大学・民間企業等の情報提供等を行うサービスです。	個人が持つアレルギー情報をこども園／幼稚園や学校と連携するサービスです。災害や救急現場と連携も目指しています。	AIの眼とGPSを活用した視覚障がい者の歩行支援と、視覚障がい者と共助者をマッチングするサービスです。	前橋市内の加盟店舗で利用できる地域通貨サービスです。各種給付金の受け取りにも対応しています。（本サービス提供主体はmyFinTech社となりますが、当社も関与しているサービスのためプライバシー影響評価の対象に含めています）	めぶくIDを利用して、意見交換や議論、発信ができるデジタルプラットフォームです。

めぶくが取り扱う個人情報の概要

Mebuku Ground Inc.

アプリ・サービス		取り扱う個人情報	
		共通	アプリ・サービス別
めぶくの基幹アプリ	めぶくアプリ	• **ユーザー情報**（氏名、住所、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス、ニックネーム、アプリ・端末情報等） • **ID・オプトイン情報**（めぶくID、オプトイン情報、署名情報等） • **利用履歴**（利用日時、利用場所、利用内容）	-
	めぶくIDアプリ		-
めぶくのサービスアプリ	助け合い掲示板		• **共助関連情報**（自己紹介文、共助可能な事項（内容、場所、カテゴリ、時間、移動情報）、共助依頼メッセージ、チャット内容、掲示板登録情報・投稿内容等）
	グッドグロウまえばし		• **ダッシュボードに表示させる情報**（eラーニング講座、my　Allergy alert情報、OYACO Plus情報、イベント情報） • **興味**（エリア、ジャンル）
	メブクラスまえばし		• **興味**（ジャンル、業種） • **講座関連情報**（お気に入り講座、受講履歴）
	my Allergy alert		• **お子様情報**（氏名、学校、クラス、身長、体重、血液型、生年月日、性別、住所、アレルギー情報等）
	めぶくEYE		• **位置情報** • **共助関連情報**（Join、共助日時・場所、通話情報、メール情報）
	めぶくPay		• **Pay関連情報**（決済情報、残高、給付金情報等） • **お子様情報**（氏名・生年月日・住所） ※クレジットカード情報、銀行口座情報は決済代行業者保持
	めぶくコミュニティ		• **コミュニティ関連情報**（ユーザー投稿、コメント、投票、情報提供、ユーザーロール等）
第三者アプリ・サービス		• ID/オプトイン情報のみの授受	

※myFinTech社が認証業務に関して取り扱う情報は上記には記載しておりません（めぶくグラウンド取得情報ではないため）

なぜ、いつマイナンバーカードを使うのですか

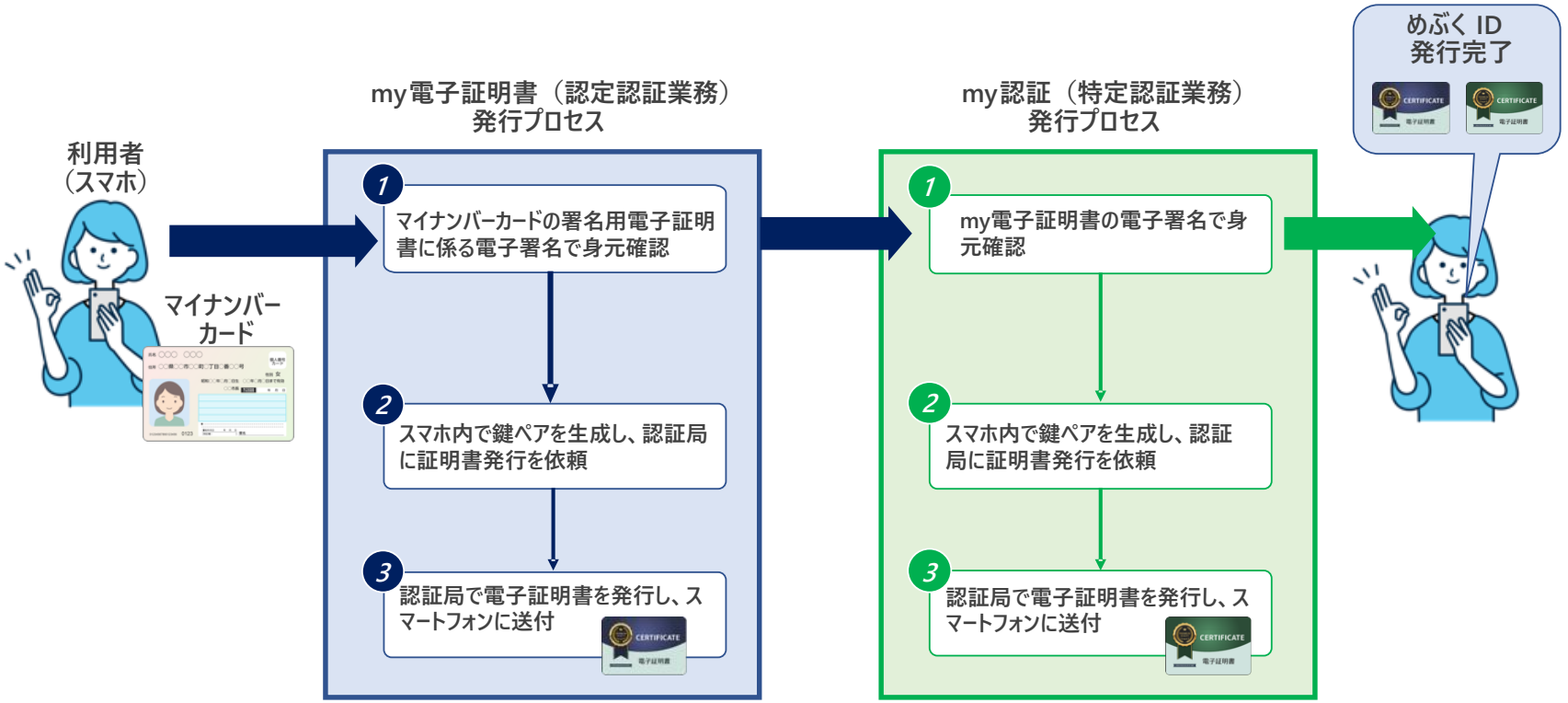
Mebuku Ground Inc.

- 「私が私であること」を証明するデジタルIDを発行するためには、**なりすましを防止**することが極めて重要であり、法定された身分証明書を元に、身元確認を行う必要があります。めぶくでは、**めぶくID発行時に、マイナンバーカードの情報とご本人の画像を元に身元確認**を行っています。マイナンバーカードを採用している理由は、**電子的に厳格な身元確認が可能な身分証**等が、日本においては電子署名機能を搭載しているマイナンバーカードのみであるためです。

- なお、マイナンバーカードも電子証明書を搭載することができ、多要素認証で、私が私であること、そして私の意思を示すことができるデジタルIDとなるものです。しかし**マイナンバーカードだけだと、スマホで出来るのは「私が私であること」の証明（身元確認）だけで、「私の意思」の確認（署名）には限定的にしか使えません。**
- めぶくでは、マイナンバーカードによる身元確認を行ったうえで、マイナンバーカードの電子証明書と同等の法的有効性を持つ、民間（myFinTech社）が発行する電子証明書を利用することで、ユーザーの**プライバシー**を保障しながら、**私の意思の確認（署名）をマイナンバーカードではなくめぶくIDにて実施します。**

- めぶくでは、これらの理由により、マイナンバーカードとご本人の画像を元に身元確認を行いなりすましを防止するとともに、スマホで完結する利便性・プライバシー保護に優れたデジタルIDとしてめぶくIDを発行しています。

マイナンバーは取得しません



- めぶくIDはマイナンバーカードを元に電子証明書を発行するため、マイナンバーを利用しているのではと思う方もいらっしゃるかもしれません。
- しかし**めぶくIDが利用しているのは、マイナンバーカードの身分証明機能**です。住所・氏名等は取得・利用いたしますが、**マイナンバー自体は取得できません**。
- マイナンバーカードの顔写真と本人の顔を顔認証機能にて照合しています。また、マイナンバーカードに搭載された署名用電子証明書で電子署名をしていただくことで、身元確認しています。

なりすましされませんか

秘密鍵及び電子証明書を活用し、高いセキュリティレベルを確保

- 公開鍵暗号方式における秘密鍵をスマホ内のHSM内で安全に生成し、保持する仕組みであるため、秘密鍵は絶対に盗まれないように管理できる

■ デジタルIDであるめぶくIDでは、なりすましや人物誤認を防止するため、めぶくID発行時にマイナンバーカードの署名用電子証明書を活用した**身元確認**を実施し、かつご本人が利用している**スマートフォン端末を特定**したうえで、**秘密鍵及び電子証明書**をご本人のスマートフォン上の**HSM***に保管しています。その秘密鍵及び電子証明書を活用して認証を実施しているのでなりすましが困難な仕様となっています。
*HSM：ハードウェアセキュリティモジュール。暗号鍵等の管理をセキュアに行う物理的なデバイス

■ スマートフォン上の認証方法としては、一般的にはID及びパスワードによるものも多いものの、ID及びパスワードだと記憶による単要素認証となり、なりすましも比較的容易に可能と考えられます。これに対し、めぶくIDでは記憶と所持の多要素認証を行っています。

■ なお、めぶく仮IDについては、マイナンバーカード等による身元確認は行っていないIDではありますが、**秘密鍵及び電子証明書を利用した認証**を実施しているため、セキュリティレベルは高いIDとなります。ただし身元確認が未了である点を踏まえて他サービスとのデータ連携は行えずめぶくPayも利用できない仕様としています。

要配慮個人情報／センシティブ情報を取得しませんか

Mebuku Ground Inc.

- めぶくアプリでは、個人情報の連携についてご自身で決定・管理する機能がございますが、**個人情報の連携に際して、めぶくに個人情報が取得されることはなく、連携元・連携先でやり取り**されます（データの分散管理）。
- **めぶくID**を利用できるめぶく以外が提供するサービスについても、めぶくが**それらのサービス内の個人情報を取得することはありません**。
- めぶくでは、めぶくが運営するサービスをご提供するのに必要な範囲で個人情報を取得します。

めぶく提供サービスでめぶくが保有する要配慮個人情報等

- my Allergy alertアプリをご利用の場合、アレルギー情報を取得いたします。
- めぶくEYEをご利用の場合、共助内容等によっては障害情報を取得いたします。
- 助け合い掲示板やめぶくコミュニティをご利用の場合で、要配慮個人情報等を掲示板に投稿されたときには、投稿内容を取得いたします。

めぶくでは取得しない要配慮個人情報等

- my Allergy alertアプリをご利用の場合でも、学校・園で保有するこどもの情報や、救急等で取り扱うカルテ情報等は、めぶくでは一切取得しません。
- OYACO Plusでの母子手帳情報等をめぶくでは一切取得せず、OYACO Plus運営元のTOPICにおいて取得します。

同意なしに私の情報が提供されませんか

めぶくIDは、自己主権を特徴としており、ユーザーが自身の意思に基づいて主体的に提供するデータの選択ができるようにしています。

■ めぶくでは原則として「**情報提供の管理**」画面から、ユーザーが**自身の意思に基づいて、自身の情報をどこに提供するか選択できる**ようにしています。例外については、次ページをご覧ください。

■ **提供先における利用目的も明記**しており、この場合、提供先のプライバシーポリシー等の記載にかかわらず、提供先がユーザーに明示した範囲内の利用のみ行うよう、めぶくは提供先との間で契約を締結しています。
ただし、人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合など、個人情報の保護に関する法律で認められた場合にはこの限りではありません。

同意なしに私の情報が提供されませんか

めぶくIDは、自己主権を特徴としており、ユーザーが自身の意思に基づいて主体的に提供するデータの選択ができるようにしています。

めぶくによる個人情報の第三者提供で、**ユーザー自身が「情報提供の管理」画面から選択できないもの**は以下の通りです。

- めぶくID発行時：
  めぶくではめぶくID発行時にマイナンバーカードを用いて身元確認します。その際、電子署名の署名検証のために、地方公共団体情報システム機構（J-LIS)に対する**電子証明書の有効性確認**に必要な情報をJ-LISに対し提供します。これはめぶくID発行時のみです。
- オプトインの検証時：
  ユーザーが「情報提供の管理」からデータの提供を選択する場合、ユーザー本人の意思確認として電子署名を付与する仕組みとなっています。この際に、my電子証明書の失効情報の確認が必要であり、**my電子証明書の利用者識別子**をめぶくからmy Fintech株式会社に提供します。これはオプトインの検証時のみです。
- 第三者サービスのログインにめぶくIDを利用する場合：
  ユーザーに**事前通知する情報**以外、めぶくから第三者サービスに提供いたしません。
- my Allergy alertアプリをご利用の場合：
  ユーザーが入力等したアレルギー情報を地方公共団体消防局、搬送先医療機関、登校中の学校・幼稚園・保育園等、生命を守るために必要な相手に提供することがあります。「**提供情報の管理」画面からは、選択できません**のでご注意いただければと思います。
- 前橋市による給付金等：
  ユーザーが前橋市による給付金、補助金、インセンティブ等をめぶくPayを通して受領する場合、めぶくPayアカウントを特定するために必要な情報その他の給付金・補助金・インセンティブ等処理のために必要な情報を前橋市、めぶく、 my Fintech株式会社で授受します。「**提供情報の管理」画面からは、選択できません**のでご注意いただければと思います。
- めぶくでは業務の一部を委託しており、めぶく管理の下、委託先においてユーザーの個人情報を取り扱っております。委託先における対策については「その他のリスク対策（個人情報の管理に関して）_委託先の不正が起こらないか」をご覧ください。

市が保有する私の情報が企業などに渡りませんか

Mebuku Ground Inc.

市が保有する情報を、ユーザーの同意なしに取得することはいたしません。

- めぶくPayを通して前橋市の給付金・補助金・インセンティブ等を受け取るユーザーについては、市からめぶく、そしてmyFinTech社に対し、給付金・補助金・インセンティブ等処理のために必要な情報が提供されます。

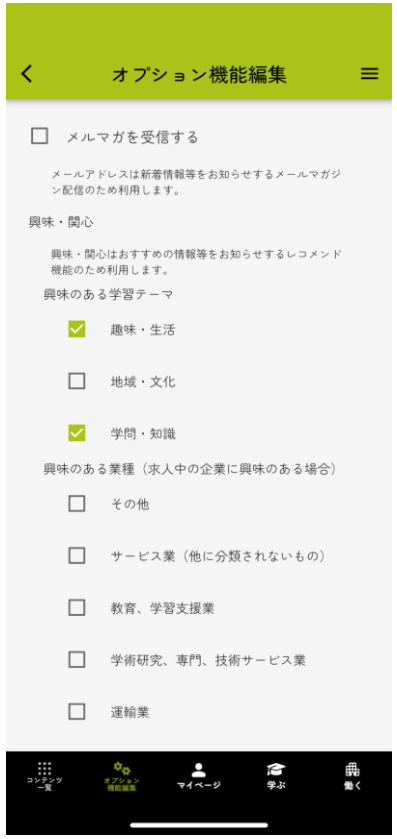
- しかしながら、**これ以外では市が保有する情報を、ユーザーの同意なしに取得することはいたしません。**

- 前橋市は2016年に「めぶく。」というビジョンを掲げ、市民参画による官民共創のまちづくりを進めてまいりました。めぶくは、より安心で利便性の高い市民サービス実現に向け、個人向けデジタルIDである「めぶくID」や様々な組織で保有されるデータを本人同意のもとで安全にデータを連携させるシステムである「データ連携基盤」を提供し、様々な公益・準公共・民間サービスを支援・提供することを目的に2022年10月に設立されました。このように前橋市との関わりは深いですが、めぶくは自己主権型サービスを理念として掲げており、同意のない情報提供を極力限定しています。

- 「同意なしに私の情報が提供されませんか」も合わせてご覧ください。

個人情報を元に分析・追跡されませんか

- 個別最適化した情報提供（リコメンド・パーソナライズ）のために、めぶくでは以下を行いますが、それ以外には個人情報をもとにした分析・追跡を行いません。
- リコメンド・パーソナライズは、お客様により便利でより快適なサービスをご提供することが目的であり、**めぶくがリコメンド・パーソナライズを実施することで他者より収益を得ることはありません**。



- めぶくでは、お客様がめぶく製品・サービス上で登録された興味・関心、お気に入り、エリア等の情報及び閲覧履歴を分析して、お客様に製品・サービス等に関するリコメンドを実施してします。
- 「メブクラスまえばし」では、お客様がアプリ上で登録された興味のある業種、お気に入り等の情報及び閲覧履歴を分析して、お客様が興味をお持ちになりそうな地域の大学・民間企業等の情報を表示するリコメンドを実施しています。

私の情報が集約されませんか

Mebuku Ground Inc.

- 本人の意図に反さない、一定の範囲内の情報集約は、ひとりひとりのWell-Beingを向上させ、より便利な、より豊かなサービス提供を可能とします。
- 他方で、本人の意図に反する情報集約、大量の情報集約は、プライバシー権侵害その他の重大な危険を有します。
- そこで、めぶくでは以下の対策を行い、自己主権型サービスとしてプライバシーに配慮した取り組みを行っております。

目的外利用・目的外提供の原則禁止

- めぶくID・めぶく仮IDによる名寄せによりユーザーの様々な情報がみだりに集約されないように、めぶくID・めぶく仮IDの身元確認・署名以外の目的での利用、当該目的を超えた提供を原則禁止しています。

ID(識別子)連携の制限

- 様々なIDが連携していくことで、より便利な、より豊かなサービスが可能となる一方で、本人の意図に反する情報集約を防ぐため、めぶくID・めぶく仮IDとそれ以外のID等との紐づけを一定の範囲内に制限しています。

連携基盤によるデータの不保持

- 個人情報の連携に際して、個人情報がめぶくグラウンド提供の連携基盤に保持されることはなく、連携元・連携先でやり取りするなどの対策を講じています。
- 「要配慮個人情報／センシティブ情報を取得しませんか」をご覧ください。

私たちユーザーの利益よりも企業利益を優先しませんか

Mebuku Ground Inc.

自己主権型サービスとしてユーザーの利益を優先します。
ユーザーの意思と利益保護のため、データガバナンス委員会を設置しています。

データガバナンス委員会

- めぶくでは、個人情報の本人であるユーザーの意思と権利利益保護を目的として、**データガバナンス委員会**を定款に規定する形で設置しています。
- データ利用者と提供者（ユーザー）の利害や意志が相反する場合は、データ提供者（ユーザー）の利益を優先させる運用を徹底し、この原則下にデータの持ち寄りを促進します。

自己主権型サービスの精神

- めぶくでは、利用者の意思に基づく自己主権型サービスを構築し、ユーザーの利益を優先します。
- めぶくサービスを利用する第三者にも、めぶくの提唱する自己主権型サービスの精神に賛同いただき、プライバシー権保護・個人情報保護、ユーザー利益を優先する運用の重要性をお伝えし、お願いしております。

第三者サービスの適正性は

Mebuku Ground Inc.

メリット 期待する効果

- めぶくIDや情報連携基盤は、めぶく以外の企業等も利用することができます。
- これにより、高いセキュリティレベルのデジタルIDでログイン等することができ、なりすましの防止に役立つとともに、めぶくIDによってユーザー自らの意思でデータ連携等を選択することで、よりユーザーにとって便利なサービスの実現を目指します。

懸念

- 他方で、不適正な企業等がめぶくIDや情報連携基盤を利用することで、めぶくが想定していないようなめぶくIDやデータの利用が行われ、プライバシーリスクが生じる懸念もあります。

対策

- そこで、めぶくでは、めぶくIDや情報連携基盤の利用を希望する企業等に対して、めぶくサービスを通して取得する個人情報の内容、提供先、利用目的等を事前審査し、必要に応じて専門委員で構成されたデータガバナンス委員会に付議します。また契約で以下などの様々な義務を課し、不適正なめぶくIDやデータの利用・管理等が行われないよう対策を講じています。
  - ✓ ユーザーの明確な意思に基づかないめぶくID、めぶく仮ID、データ連携基盤の利用禁止
  - ✓ 利用目的の制限・目的外利用の制限
  - ✓ めぶくID・めぶく仮IDとそれ以外のID・番号・符号等との紐づけ制限
  - ✓ 身元確認の実施方法の限定（電子証明書の署名検証を行う方法）
  - ✓ めぶくの提唱する自己主権型サービスの精神へ賛同し、プライバシー権保護・個人情報保護を強く推進すること
  - ✓ 事業者の利益とユーザーの利益とが相反する場合には、ユーザーの意思と利益を優先する運用
  - ✓ 個人情報保護法遵守、適正管理、報告等
  - ✓ 広告利用の制限

その他のリスク対策（個人情報の取得に関して）

Mebuku Ground Inc.

上記のほか、個人情報の取得に際して次の措置を講じています。

個人情報を過剰取得しないか

■ 「要配慮個人情報／センシティブ情報を取得しませんか」「市が保有する私の情報が企業などに渡りませんか」「マイナンバーは取得しないのですか」「私の情報が集約されませんか」をご覧ください。

不正確な個人情報を取得しないか

■ めぶくが取得する情報は、原則としてアプリ上でユーザーから直接取得しておりますが、ユーザーに対し入力内容の確認画面を設けるなどして、個人情報の正確性確保に努めています。

取得の際に個人情報が漏えい・紛失等しないか

■ アプリから個人情報を取得する場合は、HTTPSで通信し、通信暗号化とサーバー認証を行っています。

取得の際に不正や不適正な事態が起きないか

■ めぶくが取得する情報は、原則としてアプリ上でユーザーから直接取得しており、ユーザーが入力していない情報についてはめぶくプライバシーポリシー「10.外部送信規律」にて公表しています。

その他のリスク対策（個人情報の利用に関して）

Mebuku Ground Inc.

上記のほか、個人情報の利用に際して次の措置を講じています。

個人情報を無関係の者に利用されないか

- 個人情報へのアクセスについては、多要素認証を行っております。アクセス権限発効に際しては、業務上必要最小限度の者のみ、かつ必要最小限の範囲（閲覧のみ、閲覧・更新・複製のみ、削除も可能とするなど）で承認を行っており、アクセス権限者の業務範囲の変更・異動・休職・退職などに際しては速やかにアクセス権限を失効させたうえで、定期的にアクセス権限をチェックするなどの対策を講じています。
- アクセスログを定期的に点検し、不審なアクセスがないかチェックしています。

本件関係者が個人情報を私的利用・私的複製・悪用等しないか

- 個人情報へのアクセス権限を有する者が私的利用・私的複製・悪用等しないよう、教育・監督を行っています。
- 持込機器・媒体、アクセス可能な場所（IPアドレスでの場所の特定）を制限します。またアクセスログから個人情報を閲覧した関係者について定期的に報告徴収を行い、かつ監査を行っていく体制を整備する予定です。
- またぶくIDをログインに利用できる第三者サービス事業者や、めぶくの委託先事業者に対しては遵守すべきルールを契約で規定のうえ、適切な対応を求めています。

目的外利用・過剰紐づけされないか

- 「要配慮個人情報／センシティブ情報を取得しませんか」「市が保有する私の情報が企業などに渡りませんか」「マイナンバーは取得しないのですか」「私の情報が集約されませんか」をご覧ください。

その他のリスク対策（個人情報の提供に関して）

Mebuku Ground Inc.

上記のほか、個人情報の提供に際して次の措置を講じています。

誤った個人情報を提供しないか

- IDの紐づきに誤りが生じないシステム設計をしており、そのうえで正しく実装されているかをテスト等によって確認することで、誤った個人情報が提供されないための対応を実施しています。
- 情報提供は原則システムにより実施し、やむを得ずシステムによらずに情報提供が必要となった場合は、ダブルチェックや業務上の承認プロセスを経る等、誤った個人情報が提供されないための対応を実施しています。

別人の個人情報を提供しないか

- デジタルIDであるめぶくIDでは、なりすましや人物誤認を防止するため、めぶくID発行時にマイナンバーカードの署名用電子証明書を活用し厳正な身元確認を実施、本人が利用しているスマートフォン端末を特定したうえで、秘密鍵及び電子証明書を本人のスマートフォン上のHSMに保管しています。その秘密鍵及び電子証明書を活用して認証を実施しているのでなりすましができない仕様となっています。（IDとパスワードだとなりすましは容易に可能ですが、本人が保持している本人しか使えないスマートフォンをベースとした認証であるため）
- めぶく仮IDは身元確認は未了のIDではありますが、秘密鍵及び電子証明書を利用した認証を実施しているため、セキュリティレベルは高い（なりすましログインができない）IDとなります。ただし身元確認が未了である点を踏まえて他サービスとのデータ連携は行えない仕様となっています。

個人情報が不適切な方法で提供されないか

- HTTPSで通信し、通信暗号化とサーバー認証を行っています。
- 提供先における利用目的などについては、「同意なしに私の情報が提供されませんか」をご覧ください。

個人情報が不正提供されないか

- めぶくID・めぶく仮IDを利用する第三者サービス提供者との間で契約を締結しており、めぶくの定める認証手続を経ないデータ連携を禁止しています。

その他のリスク対策（個人情報の管理に関して）

上記のほか、個人情報の管理に際して次の措置を講じています。

個人情報の安全管理措置について

- 個人データの適正な取扱いの確保のために、個人情報保護基本方針としてプライバシーポリシーを策定し、めぶくWebサイトにて公表しています。また、めぶくでは情報管理規程を策定し遵守しています。
- 個人情報に関する総括責任者として代表取締役社長をもってこれに充てた上、事業における個人情報に関する諮問・監査機関 としてデータガバナンス委員会を設置しています。データガバナンス委員会は、個人情報の本人の権利利益保護を目的として、公平かつ客観的立場から、めぶくにおけるデータガバナンスに関するポリシー検討、監査等の役割を担います。
- 技術面では以下に記載するような対策を講じています。
  - 通信：暗号化処理
  - 利用者（めぶくアプリ等の利用者）からのアクセス：FWによるURL,ポート番号によるアクセス制御
  - 管理者権限：グローバルIPアドレスによるアクセス先の限定、MFAによるログイン認証、権限制御
  - サーバ管理：VNCによるアクセス制御
- 当社のサービスはAWSを利用しており物理アクセスを行いません。

委託先の不正が起こらないか

- 利用目的の達成に必要な限度において、個人情報の取扱いを委託する場合、当該委託において取り扱う個人情報の安全管理措置が講じられるよう、委託先の適切な選定、委託先の安全管理措置を遵守させるために必要な契約の締結、委託先における特定個人情報の取扱状況の把握など適切な監督を行います。

その他のリスク対策（個人情報の管理に関して）

Mebuku Ground Inc.

上記のほか、個人情報の管理に際して次の措置を講じています。

個人情報が誤って消去されないか

■ 業務上必要最小限度の者のみ削除が行えるよう権限管理を行っております。また、定期的にバックアップを作成し、複数個所に保管します。

不要な個人情報がいつまでも保管されないか、古い個人情報を誤って利用しないか

■ 利用目的の達成等により個人情報の保存の必要がなくなった場合で、法令により必要な一定期間の保存期間を経過した場合には、速やかに当該個人情報を削除または廃棄するよう努めます。
■ 電子証明書記載事項に変更があった場合やめぶくIDの有効期限が切れた場合には、ユーザーに対して更新や再発行を促す通知機能を実装する予定です。

その他のリスク対策（全般に関して）

Mebuku Ground Inc.

上記のほか、次の措置を講じています。

従業員教育について

■ 規程及び関連規則の内容を周知し、かつ定期的な教育・研修を実施しています。

開示・訂正・利用停止請求

■ 利用目的の通知、開示、訂正等（訂正・追加・削除）、利用停止等（利用の停止・消去）、第三者への提供の停止のご請求手続を定め、プライバシーポリシーで公表しております。

問合せ

■ めぶくでは、保有個人データの開示請求、訂正請求、利用停止請求その他個人情報にかかるご相談等に対応する、個人情報保護相談窓口を社内に設置したうえで、プライバシーポリシーで公表しております。

残存リスク

■ セキュリティ対策の時代・技術等に合わせたアップデート
- セキュリティリスクは日進月歩で進化するため、現状の対策をそのまま維持し続けるのではなく、時代・技術等に合わせたアップデートが必要であると考えています。

■ 委託先・第三者サービス
- めぶくでは委託先や第三者サービスとの契約で個人情報保護に関する厳格な取り決めを行っておりますが、委託先・第三者サービスがかかる取決めに違反するリスクも残存リスクとしては残ります。これを踏まえ、めぶくでは委託先・第三者サービスに対する有効な報告徴収・監査のあり方などを今後も検討してまいります。

めぶくデータガバナンス委員会コメント

「ガバナンス委員会としては本PIAで掲げられた理念や
課題点を真摯に受け止め、めぶくグラウンドの
システム設計や運用がユーザ利益にかなったものとなるように、
不断の監視活動を続けていく所存です」

弁護士　水町雅子のコメント

最後に、弁護士水町雅子の意見を次のとおり、述べます。

- データ利活用というと、ユーザーの個人情報を事業者がマーケティングなどに利活用するというイメージもいまだ強い。しかも、ユーザーの同意なく、又は同意があったとしても、ユーザ自身は読んでいないかもしれない利用規約への同意をもって幅広に、個人情報を利活用するというイメージもある。
- これに対して、めぶくIDは自己主権型デジタルIDとして明確な理念を掲げており、ユーザーの意思に基づき、ユーザーの利益を優先する姿勢を前面に掲げ、ユーザーと事業者との信頼に基づく、新たなデータ利活用の姿に期待が持てる。
- また、DXが進んだ現代においては、デジタル上で自分が自分であること、自分の正しい意志であることを示す手段が必要であり、電子証明書に基づくセキュリティレベルの高いデジタルIDの有用性は今後も増していくと考えられる。その際、電子署名の意味・法的効果をユーザーが的確に理解することがユーザー保護のために必要不可欠となる。
- めぶくサービスを継続的に運用していきながら、かつ今後新たなサービスが展開される中で、今めぶくが掲げている自己主権型サービスの理念を丁寧に貫き、既存サービスの運用段階・新規サービスの企画開発運用段階それぞれにおいて、かかる理念に基づく実務を着実に遂行していくことが重要だと考える。加えて、めぶくサービスに関与する事業者・関係者も多岐に渡ることから、めぶくだけではなく、関与事業者・関係者にも、めぶくの自己主権型サービスの理念を浸透させ、かかる理念に基づく実務を徹底させていくことが必要である。

その他補足事項

めぶくでは、特定個人情報保護評価、JISX9251を元にプライバシーリスクの影響レベル
及び起こりやすさの評価・プライバシーリスクマップの作成も行っておりますが、一般公表しておりません